

©Fongnzossie Evariste

©Ian Karusigarira

アフリカ社会におけるCOVID-19への 挑戦と応答： カメルーンとウガンダの事例報告

現代アフリカ地域研究センターは、日本アフリカ学会関東支部との共催により、Zoomウェビナーを開催します。

今回のセミナーでは、アフリカからゲストを招き、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行の社会的影響についてお話しいただきます。COVID-19は世界各地に広がり、人びとの健康と生命に多大な困難をもたらすとともに、生活のさまざまな側面に影響を及ぼしています。セミナーでは、人々がどのようにこの状況に対処し、応答しているかを、カメルーンとウガンダの事例報告から考えます。

セミナーでは、カメルーンからフォンゾッシ・エヴァリスト博士（ドゥアラ大学・民族植物学）、そしてウガンダからイアン・カルシガリラ氏（東京外国語大学博士課程・政治学）に参加いただきます。

フォンゾッシ博士は、新型コロナウイルス感染症拡大のなかで、伝統的医療の専門家が直面している困難と、植物由来の伝統的知識が果たしうる可能性について報告します。

カルシガリラ氏は、ウイルスが国家にもたらす政治的資源という側面に注目し、ウガンダ政府による治安維持戦略と、市民がそれをどのように受けとめ、理解しているかを分析します。

7.16
木

Zoom
17:40
-19:10

- ▶ 講演者：フォンゾッシ・フェドゥング・エヴァリスト（ドゥアラ大学上級講師、カメルーン）
イアン・カルシガリラ（東京外国語大学博士課程、日本）
- ▶ 開催日：2020年7月16日（木）
- ▶ 時間：17時40分～19時10分（日本時間）
- ▶ 方法：Zoomウェビナーによるオンライン開催
 - 使用言語：英語
 - 参加費：無料
 - 事前申し込みが必要（7月13日〈月〉申し込み〆切）
- ▶ <https://bit.ly/2NNkYBD>
- 共催：日本アフリカ学会関東支部



お問い合わせ先

東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター

住所：〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1研究講義棟4F 401E2号室

TEL & FAX : 042-330-5540/ e-mail : africanstudies-center@tufs.ac.jp